

高知県感染症発生動向調査（月報）

2019年10月

高知県感染症情報センター

高知県衛生環境研究所

TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>

E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第40週(9月30日～)から第44週(～11月3日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における10月の上位6疾患の合計は、4週間に換算すると37.06で、9月の47.84と比べて減少した。RSウイルス感染症、手足口病とヘルパンギーナの減少がその主因である。9月に早い流行開始がみとめられたインフルエンザは減少に転じ、本格的な流行季には突入しない模様である。

1位は感染性胃腸炎で4週間換算値が12.11(9月1位12.29)と横ばいであった。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で6.88(同4位5.90)と増加した。3位は手足口病で6.30(同3位9.92)、4位はRSウイルス感染症で5.62(同2位11.84)とともに減少した。5位がインフルエンザで3.49(同5位4.02)と減少に転じた。6位は流行性角結膜炎で2.66(同7位3.07)と減少した。

2018年からの風疹流行はまだ続いており、予防接種機会がなかった40～57歳の男性を対象に、抗体検査を前置きした上での定期接種(第5期と呼ばれ、麻しん風しん混合ワクチンが使用される)が4月から開始されている。

風疹は2018年に累積で2,914例が報告された。2019年第1週～37週の報告数は2,189人であったが、42週までの5週間にさらに49人増えて2,238人となり、勢いは失速してきているが、油断できない。2018年49～52週に高知市からも成人の風疹が3例報告された。

風疹の最大の問題は先天性風疹症候群CRSである。2015年以降に報告がなかったCRSが2019年は、3例(埼玉県、東京都、大阪府)報告された。2012年(風疹患者2,386人)～2013年(14,344人)の風疹流行で、45例のCRSが出ている。主たる患者の年齢層は、前回2012～13年の流行と同様に、定期予防接種の対象外であった30～50歳代男性である。2020年の東京オリ・パラまでに流行を終息できるように万全を期したい。

2019年1月から麻疹も流行している。三重県での集会を発端に集団感染が報告され、続いて大阪府で、2月に商業施設での集団発生に至り、他の自治体にも拡大した。

麻疹報告数は、2019年第1～37週に報告されたのは685人であったが、直近5週間で38人増えて723人となり、患者数は2009年以降で最大となった。723人のうち検査診断例が511人、臨床診断例18人、修飾麻疹が194人である。都道府県別では、多い順に、大阪府147人、東京都119(前月に比べ+12)人、神奈川県92(同+12)人、三重県55人、兵庫県48(同+1)人、愛知県40人、埼玉県35(同+1)人であった。増加は首都圏が目立ってきている。四国でまだ発生はない。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	40週	41週	42週	43週	44週	計
1	感染性胃腸炎		3.10	3.00	2.80	2.93	3.31	15.14
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.66	1.68	1.54	1.65	2.07	8.60
3	手足口病		1.82	1.80	1.46	1.34	1.45	7.87
4	RSウイルス感染症		2.07	1.84	1.23	1.00	0.88	7.02
5	インフルエンザ		0.99	0.90	0.72	0.80	0.95	4.36
6	流行性角結膜炎		0.80	0.70	0.63	0.57	0.63	3.33

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の10月の上位6疾患の合計は4週間換算値が29.10で9月の39.46と比較的すると減少し、全国よりも

少なかった（表2）。本県でもインフルエンザは減少に転じて0.79（同7位2.44）に減少し、本格的な流行に突入しなかったようである。

1位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で6.95（同3位5.56）と増加し、全国と同等だった。2位は感染性胃腸炎で6.86（同2位7.83）と減少し、全国よりも少なかった。3位はRSウイルス感染症で5.69（同1位12.81）と減少し、全国と同等だった。4位は手足口病で3.73（同4位5.20）で全国よりも少なかった。5位は伝染性紅斑で3.42（同8位2.40）と増加し、全国よりも多かった。6位は咽頭結膜熱で2.46（同5位4.16）と減少したが、全国よりも多かった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	40週	41週	42週	43週	44週	計
1	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.50	1.50	1.83	1.73	2.13	8.69
2	感染性胃腸炎		1.77	1.97	1.40	1.70	1.73	8.57
3	RSウイルス感染症		2.77	2.37	1.20	0.47	0.30	7.11
4	手足口病		1.27	1.03	0.73	0.83	0.80	4.66
5	伝染性紅斑		0.83	1.00	0.67	0.70	1.07	4.27
6	咽頭結膜熱		0.90	0.97	0.63	0.50	0.07	3.07

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 47名（9月 117名）。9月に流行が開始したが、10月は減少に転じた。県下の全域で発生しており、中央西、安芸、中央東、高知市、幡多、須崎の順に多く報告された。国内のウイルス検出状況は、今季2019年第39週～第43週では、AH1pdm09が最多で89%（95件）、次いでAH3が7%（7件）、B（ビクトリア系統）が4%（4件）となっている。8月以降の本県でのウイルス検出は、AH1pdm09が8件、B（ビクトリア系統）が1件であった。本県では38週をピークに39週以降は減少し続けたが、42週に下げ止まって以後は再増加に転じ、報告数が波打って推移している。本格的流行に突入する時期の予測は難しい。ウイルスはAH1pdm09が1件検出された。

2) 咽頭結膜熱

報告数 92名（9月 125名）。8月は1カ月の報告数として過去10年間で最多を記録し、9月10月とは減少したものの多めの数字で推移している。県下全域から報告され、多かったのは須崎、高知市、幡多、中央東、中央西、安芸で表記の順に多かった。ウイルスは咽頭結膜熱と診断された患者からAdenovirus、3型、5型が各1件、「その他」と診断された患者からAdenovirus 3型が1件検出された。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 261名（9月 167名）。この時期としては過去10年で最高の報告数である。県下全域から報告され、特に高知市、中央西、須崎から報告が多かった。細菌は検出されていない。

4) 感染性胃腸炎

報告数 257名（9月 235名）。例年並みの数である。県下全域から報告があり、特に高知市、中央東、安芸、幡多から多く報告された。病原体は、Norovirus GI NTとCoxsackievirus A5型が1件検出されている。

5) 水痘

報告数 43名（9月 26名）。2014年10月からの予防接種定期化の効果で少ない数で推移している。県下全域から報告され、須崎、中央西、高知市から多く報告された。ウイルスは検出されていない。

6) 手足口病

報告数 140名（9月 156名）。2月に流行が終息していたが、5月から流行が始まり大流行となった。7月は1カ月の報告数としては、過去10年間で3番目の大きな流行であった。8月は激減していたが9月10月と少しの減

にとどまった。高知県全域から報告があり、特に多かったのは幡多、中央東、須崎である。手足口病の臨床診断の患者からCoxsackievirus A16型が5件、Passenger virusと推測されるHHV6が1件検出された。

6月からのCoxsackie A6流行中は、高熱を伴い経口摂取が低下して、入院を要する例が多かった。9月になって、今年2回目の手足口病流行が到来した保育施設が複数確認され、2回目の罹患を経験した幼児も多くみとめられたが、おおむね典型的な手足口病の臨床像（微熱にとどまり、掌蹠や四肢末端、膝、臀部に丘疹・水疱をみとめる比較的軽症の例）を呈していた。9月の流行はCoxsackie A6にかわってA16感染症が主体を占めたと推測される。

7) 伝染性紅斑

報告数 128名（9月 72名）。全国的に報告が多いが、高知県は過去10年間で最多報告数を記録した。中央東、中央西、高知市、須崎、安芸、幡多の順に多く報告された。human parvovirus B19は検出されなかった。

8) 突発性発疹

報告数 39名（9月 43名）。想定内の変動で推移している。

9) ヘルパンギーナ

報告数 69名（9月 117名）。6月から流行し、8月に減少に転じていたが、9月は再び増加し、10月は減少した。県下全域から報告があったが、特に中央西、高知市で多かった。ウイルスは、ヘルパンギーナの患者からCoxsackievirus A5型が1件、感染性胃腸炎から1件、「その他」の診断の患者から2件、同ウイルスが検出された。

10) 流行性耳下腺炎

報告数 5名（9月 3名）。幡多、中央東、高知市から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

11) RSウイルス感染症

報告数 213名（9月 384名）。2019年も流行開始が早く、8月の報告数は2017年以降、270名、126名、233名と多い数字で推移し、従来に比べて流行時期が1カ月程度早まった印象がある。全域から報告されたが、幡多、須崎、高知市で特に多かった。ウイルスはRS virus A型、B型が各1件検出された。

12) 流行性角結膜炎

報告数 5名（9月 4名）。高知市から報告された。ウイルスは検出されていない。

13) 細菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 1名（9月 0名）。幡多から新生児の細菌性髄膜炎が1例報告されたが、髄液のグラム染色で細菌陽性と検査室から報告されたものの、習熟した検査技師の観察で陰性と判断され、培養でも細菌が検出されず、臨床的にも髄膜炎が否定され、報告を取り下げたケースであり、実質0名である。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

14) 無菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 1名（9月 2名）。高知市から幼児例が報告された。ウイルスは検出されていない。今季は8月に1件、9月には3件のEchovirus 30型が検出されており動向が注目される。

15) マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 16名（9月 11名）。高知市、幡多＝中央東＝安芸から表記の順に多く報告された。

基幹定点の月報疾患

16) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 23名（9月 22名）。平年並の変動の範囲である。高知市、幡多、中央東から表記の順に多く報告された。

17) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名（9月 0名）。2014年は計4例、2015年、2016年は各1例、2017年は2例、2018年は1例の報告があり、2019年はこれまで1例である。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患（平成31年10月）

類型	病名	2019年										総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
2	結核	11	10	9	5	14	11	10	12	6	10	98
3	腸管出血性大腸菌感染症								3		1	4
	腸チフス										1	1
4	A型肝炎					1			1			2
	E型肝炎										1	1
	日本紅斑熱					2	1		1	1	4	9
	デング熱									1		1
	レジオネラ症	1	1				2	1	1	1		7
	重症熱性血小板減少症候群				1	1	2		1		1	6
	マラリア								1			1
5	アメーバ赤痢			1	1	1						3
	ウイルス性肝炎	1										1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	4	2	1	1	1		1	2	4	20
	急性弛緩性麻痺									1		1
	急性脳炎	1				1						2
	クロイツフェルト・ヤコブ病								1			1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1						2
	後天性免疫不全症候群				1							1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1					1	1		3
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	4	1	1	4	1	1	2		1	16
	破傷風					1						1
	梅毒	2	4			5	2	1		4		18
	百日咳	13	20	20	12	18	10	12	14	12	20	151
	総計	35	43	34	22	50	30	25	39	29	43	350

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2019年

10月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	6	15	12	9	1	4	47	117	2
小児科	咽頭結膜熱	1	17	40	6	13	15	92	125	34
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	12	161	43	17	24	261	167	104
	感染性胃腸炎	13	71	132	5	5	31	257	235	187
	水痘	1	7	19	7	8	1	43	26	15
	手足口病	2	33	26	11	8	60	140	156	107
	伝染性紅斑	4	45	54	19	5	1	128	72	22
	突発性発疹	3	5	22	3	3	3	39	43	33
	ヘルパンギーナ	1	13	26	22	4	3	69	117	84
	流行性耳下腺炎		1	1			3	5	3	5
	RSウイルス感染症	9	22	88	1	20	73	213	384	269
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			5				5	4	1
STD	性器クラミジア感染症			2				2		2
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ								1	
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎						1	1		
	無菌性髄膜炎			1				1	2	
	マイコプラズマ肺炎	1	1	13			1	16	11	13
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									2
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)			1				1		
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		2	18			3	23	22	7
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計		45	244	621	126	84	223	1,343	1,485	887
前月		48	238	766	117	85	231			
前年同月		29	139	470	89	57	103			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報 (65定点医療機関)

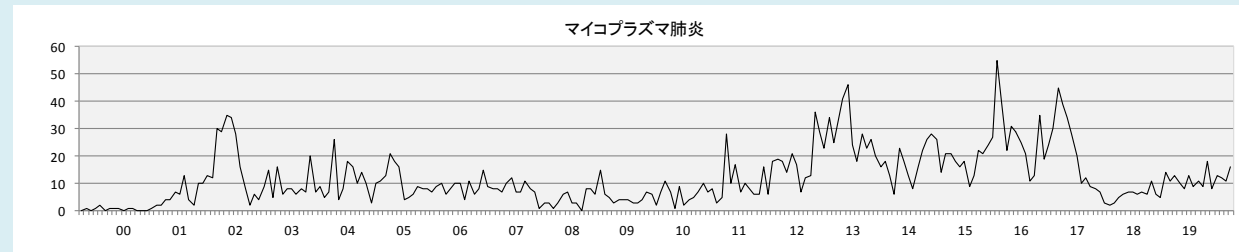
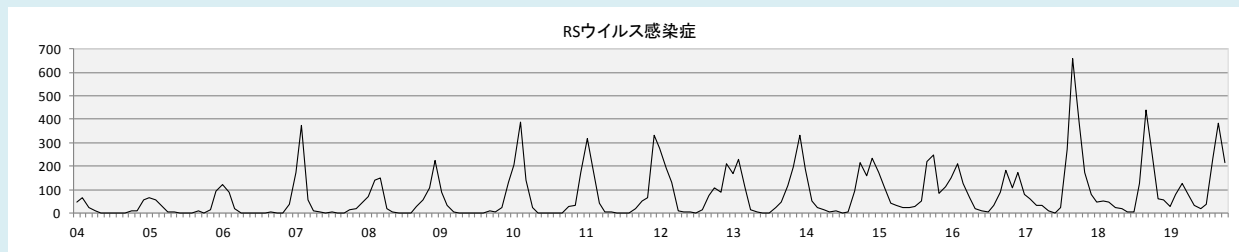
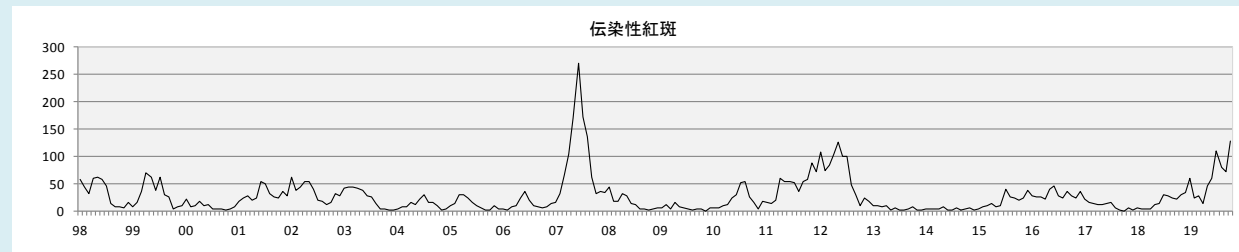
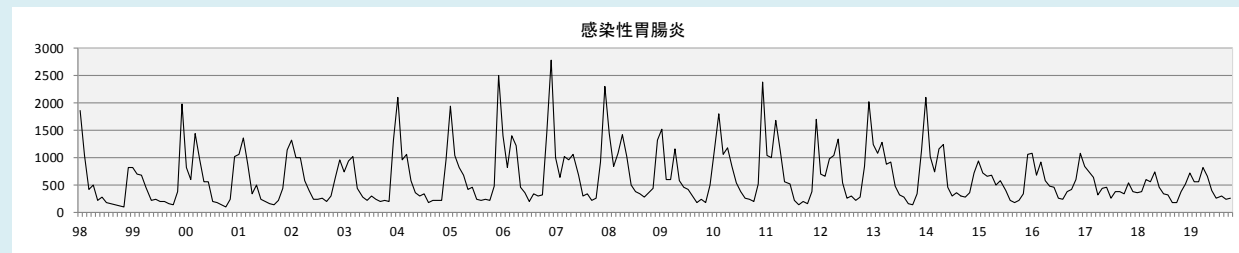
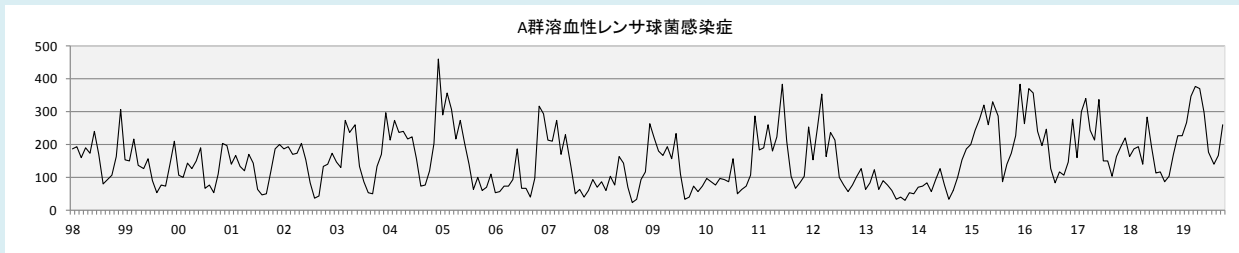
2019年

10月

定点当たり的人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	1.50	1.36	0.75	1.80	0.25	0.50	0.99	2.44	0.04
小児科	咽頭結膜熱	0.50	2.44	3.64	2.00	6.50	3.00	3.07	4.16	1.13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	1.71	14.63	14.33	8.50	4.80	8.69	5.56	3.47
	感染性胃腸炎	6.50	10.14	12.00	1.66	2.50	6.20	8.57	7.83	6.24
	水痘	0.50	1.00	1.72	2.33	4.00	0.20	1.43	0.87	0.51
	手足口病	1.00	4.71	2.36	3.67	4.00	12.00	4.66	5.20	3.56
	伝染性紅斑	2.00	6.44	4.93	6.34	2.50	0.20	4.27	2.40	0.73
	突発性発疹	1.50	0.72	2.00	1.00	1.50	0.60	1.29	1.44	1.10
	ヘルパンギーナ	0.50	1.86	2.36	7.34	2.00	0.60	2.30	3.90	2.80
	流行性耳下腺炎		0.14	0.09			0.60	0.15	0.10	0.17
	RSウイルス感染症	4.50	3.13	7.99	0.33	10.00	14.60	7.11	12.81	8.97
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			5.00				1.67	1.32	0.33
STD	性器クラミジア感染症			1.00				0.33		0.33
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ								0.17	
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎						1.00	0.13		
	無菌性髄膜炎			0.20				0.13	0.26	
	マイコプラズマ肺炎	1.00	1.00	2.60			1.00	2.02	1.38	1.63
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									0.26
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)			0.20				0.13		
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		2.00	3.60			3.00	2.88	2.75	0.88
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		20.50	33.65	52.47	40.80	41.75	43.30	42.53	46.71	28.72
前月		21.75	32.12	65.13	36.18	42.00	45.38			
前年同月		14.50	19.38	40.76	29.52	28.50	20.40			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)

2019年10月

検査情報

ウイルス, 細菌の分離状況

10月はウイルス70件、細菌1件の搬入があり、そのうちウイルス36件の病原体を検出した。また、2019年9月に搬入された検体でウイルス8件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 3 2件、Adenovirus 5 1件、Coxsackievirus A5 5件、Coxsackievirus A16 7件、Coxsackievirus B2 1件、Coxsackievirus B5 3件、Cytomegalovirus 2件、Echovirus 11 3件、Echovirus 30 1件、Epstein-Barr virus 1件、Human simplex virus 1 3件、Human herpes virus 6 4件、Human herpes virus 7 2件、Human metapneumovirus 2件、Influenza virus AH1pdm09 1件、Norovirus GI NT 1件、Parechovirus 1 1件、Respiratory syncytial virus A 1件、Respiratory syncytial virus B 1件、Rhinovirus 2件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	0ヶ月	男	急性上気道炎	—	鼻腔	9/13	Echovirus 11
2	11ヶ月	男	インフルエンザ様疾患	39℃, 下気道炎,	うがい液	9/17	Coxsackievirus B5
3	2	男	手足口病	39℃, 発疹,	ぬぐい液	9/17	Coxsackievirus A16
4	3	男	—	咳嗽,	鼻腔	9/18	Coxsackievirus A5
5	4	男	—	38℃,	ぬぐい液	9/18	Herpes simplex virus 1
6	9ヶ月	女	不明発疹症	40℃, 咳嗽, 発疹,	ぬぐい液	9/19	Herpes simplex virus 1
7	6	男	無菌性髄膜炎(疑)	39℃,	ぬぐい液	9/20	Echovirus 30
8	4	男	手足口病	嘔吐, 嘔気, 咳嗽, 水疱, 発疹,	ぬぐい液	9/24	Coxsackievirus A16
9	4	女	無菌性髄膜炎の疑い	39℃, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	9/24	Echovirus 11
10	2	女	手足口病	38℃, 発疹,	ぬぐい液	9/25	Coxsackievirus A16
11	2	女	インフルエンザ様疾患	39℃, 下気道炎, 気管支炎,	鼻汁	9/27	Human metapneumovirus
12	1	女	感染性胃腸炎	37℃, 下痢,	ふん便	9/27	Coxsackievirus A5
13	3	女	手足口病	37℃, 発疹,	ぬぐい液	9/27	Coxsackievirus A16
14	1	女	伝染性単核球症	39℃, 咳嗽, 下気道炎, 肝機能,	鼻咽頭ぬぐい液	9/28	Epstein-Barr virus
15	2	女	—	40℃, 嘔吐, 嘔気, 咳嗽, 上気道炎,	ぬぐい液	9/30	Herpes simplex virus 1
16	11ヶ月	男	—	40℃,	ふん便	9/30	Parechovirus 1
17	6ヶ月	男	口内炎(ヘルペス?)	37℃, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	9/30	Cytomegalovirus
18	10ヶ月	女	手足口病	38℃, 発疹,	ぬぐい液	9/30	Coxsackievirus A16
19	2	男	手足口病	37℃, 発疹,	ぬぐい液	9/30	Coxsackievirus A16
20	6	女	伝染性紅斑	39℃,	ぬぐい液	9/30	Human herpes virus 7
21	1	女	手足口病	38℃, 発疹,	ぬぐい液	10/1	Coxsackievirus A16
22	1ヶ月	女	—	40℃,	ぬぐい液	10/2	Echovirus 11
23	1	女	咽頭結膜熱	39℃, 上気道炎, 結膜炎,	ぬぐい液	10/2	Adenovirus 5
24	3	男	インフルエンザ様疾患	39℃,	鼻汁	10/3	Adenovirus 3
25	3	男	咽頭結膜熱	40℃, 下痢, 咳嗽, 発疹, 結膜炎,	鼻咽頭	10/4	Rhinovirus
26	3	男	感染症腸炎疑い	—	ふん便	10/4	Coxsackievirus A5
27	11ヶ月	女	RSウイルス感染症、突発性発しん	41℃,	鼻咽腔ぬぐい液	10/7	Human herpes virus 6 Respiratory syncytial virus B
28	1ヶ月	男	咽頭炎	38℃, 上気道炎,	ぬぐい液	10/7	Coxsackievirus A5
29	0ヶ月	女	—	39℃,	ぬぐい液	10/9	Coxsackievirus B2
30	1	男	咽頭結膜熱	39℃, 結膜炎,	ぬぐい液	10/9	Adenovirus 3
31	1	男	RSウイルス感染症	40℃,	鼻汁	10/10	Coxsackievirus B5 Human metapneumovirus Respiratory syncytial virus A
32	3	男	感染性胃腸炎疑い	嘔吐, 嘔気,	ふん便	10/10	Coxsackievirus B5
33	1	女	ヘルパンギーナ	39℃, 上気道炎,	ぬぐい液	10/11	Coxsackievirus A5
34	3	男	感染性胃腸炎	39℃, 下痢, 嘔吐, 嘔気, 腹痛,	ふん便	10/15	Norovirus GI NT
35	1	女	不明発疹症	40℃, 発疹,	ぬぐい液	10/15	Cytomegalovirus
36	2ヶ月	女	—	39℃,	ぬぐい液	10/18	Human herpes virus 6
37	6	女	気管支喘息急性増悪(大発作)	38℃, 咳嗽, 気管支炎,	鼻咽頭ぬぐい液	10/21	Rhinovirus
38	1	男	急性咽頭炎	—	ぬぐい液	10/21	Human herpes virus 6
39	1	女	手足口病	37℃, 発疹,	ぬぐい液	10/21	Human herpes virus 6
40	12	男	—	38℃,	ぬぐい液	10/23	Human herpes virus 7
41	11	女	インフルエンザ	38℃, 咳嗽,	ぬぐい液	10/25	Influenza virus A H1pdm09

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2019年										2019年 総計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1	1					2	2					5
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T12			1	2	1							4
	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264					1							1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> Untypable			1									1
	計	1		2	2	2	2	2					11
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	23	29	3	1		1						57
	Influenza virus A H1pdm09	8	4	1					1	6	1		21
	Influenza virus B /Victoria		1	2	1	3	1			1			9
	Human metapneumovirus	1											1
	計	32	34	6	2	3	2		1	7	1		88
咽頭結膜熱	Adenovirus 1						2						2
	Adenovirus 2			1			2						3
	Adenovirus 3					1	1		1		1		4
	Adenovirus 5										1		1
	Rhinovirus					1					1		2
	計			1		2	5		1		3		12
感染性胃腸炎	Adenovirus 5		1				1						2
	Adenovirus 31			1									1
	Adenovirus 41					1	1	2					4
	Astrovirus NT		1				3						4
	Coxsackievirus A4				1								1
	Coxsackievirus A5										1		1
	Coxsackievirus A6							1					1
	Echovirus 30								1				1
	Echovirus 11					1	1						2
	Norovirus GI NT	1		1								1	3
	Norovirus GII NT	2	2	2	4	6	1		2				19
	Rhinovirus								1				1
	Rotavirus group AG3	1											1
	Rotavirus group AG9				5	2							7
	Sapovirus genogroup unknown	2		2		1		1					6
<i>Salmonella Enteritidis</i>	1											1	
計	7	4	6	10	11	7	4	4		2		55	
ヘルパンギーナ	Adenovirus 5							1					1
	Coxsackievirus A5										1		1
	Coxsackievirus A6							5					5
	Echovirus 25				1								1
	計				1			6			1		8
手足口病	Adenovirus 1						1						1
	Adenovirus 2						1	1	1				3
	Adenovirus 3	1											1
	Coxsackievirus A6						17	24	2				43
	Coxsackievirus A5								2				2
	Coxsackievirus A16								1	4	5		10
	Cytomegalovirus				1				1				2
	Enterovirus 71							1	1				2
	Herpes simplex virus 1									1			1
	Human herpes virus 6					1						1	2
	Human herpes virus 7					1	1						2
	Rhinovirus				1		2						3
計	1			2	2	23	26	8	4	6		72	
流行性角結膜炎	Adenovirus 2												
	計												
伝染性紅斑	Human herpes virus 7				1		1				1		3
	Human parvovirus B19					1	1	1					3
	Rhinovirus						1						1
	計				1	1	3	1			1		7
流行性耳下腺炎	Epstein-Barr virus	1		1									2
	Herpes simplex virus 1	1											1
	Mumps virus(ワクチン株)								1				1
	計	2		1					1				4

臨床診断名	病原微生物	2019年										2019年 総計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus B4												
	Echovirus 18									1			1
	Echovirus 30											1	1
	Herpes simplex virus 1											1	1
	Human parvovirus B19											1	1
	Varicella-zoster virus										1		1
	計										2	3	5
RSウイルス感染症	Coxsackievirus B5											1	1
	Human herpes virus 6											1	1
	Human metapneumovirus											1	1
	Respiratory syncytial virus A										1		2
	Respiratory syncytial virus B		2		1								4
	計		2		1							1	9
水痘	Varicella-zoster virus												
	計												
突発性発疹	Human herpes virus 6							1					1
	Rhinovirus										1		1
	計								1		1		2
その他	Adenovirus 1	1	1			1	1	1				1	6
	Adenovirus 2	1			2		1		1				5
	Adenovirus 3	1				2				1	1		5
	Adenovirus 4									1			1
	Adenovirus 5							1					1
	Adenovirus 31				1								1
	Adenovirus 41	1		1					1	2			5
	Astrovirus NT						2						2
	Coxsackievirus A5										1	2	3
	Coxsackievirus A6						1	9	11	2			23
	Coxsackievirus B2										1	1	3
	Coxsackievirus B5											1	2
	Cytomegalovirus	2			4	5	4			1		2	18
	Echovirus 11	2		1			1	3	2			1	12
	Echovirus 30											2	2
	Epstein-Barr virus						1						2
	Herpes simplex virus 1									3	2	3	9
	Human herpes virus 6			3	1	6	2	5	3	3	2	2	27
	Human herpes virus 7				2	3	3	1	2	4	3	1	19
	Human metapneumovirus			1		1			2	1		1	7
	Human parvovirus B19								2	3	2		7
	Influenza virus A H3 NT	1											1
	Influenza virus A H1pdm09	1											1
	Influenza virus B /Victoria					1							1
	Measles virus genotype A(ワクチン株)							1					1
	Norovirus GI NT				1								1
	Norovirus GII NT	4	1	3	4			1				1	14
	Parainfluenza virus 1				1								1
	Parainfluenza virus 3				1	4	2			3			10
	Parechovirus 1										1	1	3
	Parechovirus 3	1			1				1		1		4
	Respiratory syncytial virus A				1						3	2	6
	Rhinovirus	3	2	3	3	3	3	6	5	2	5	1	33
Rotavirus group AG9					1							1	
Sapovirus genogroup unknown			1						2			4	
計	18	9	15	32	24	37	37	27	25	17		241	
総計	63	47	32	50	45	80	76	46	39	36		514	

類型	病名	報告年																			総計		
		1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017		2018	2019
2	結核									131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	97	98	1745
	計									131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	97	98	1745
3	コレラ	1					1					1											3
	パラチフス	2																					2
	細菌性赤痢	11	4	2		3	1	2	2											2			27
	腸チフス	1							1									1				1	4
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2	34	2	4	4	201
	計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	34	4	4	5	237
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1		3					3	1				2	34
	Q熱	1	1	2				1														5	5
	オウム病			1		1														1		3	3
	つつが虫病		9	5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3		4	11	2	87	87
	マラリア								2					1								4	4
	レジオネラ症		2		1		1				9	7	3	6	9	2	4	4	3	6	9	7	73
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	13	6	13	9	171
	日本脳炎	1	1	1					1			1	1									6	6
	レプトスピラ症												4	2	1					1		9	9
	E型肝炎											1										1	3
	デング熱											1					3	2	1			1	8
	重症熱性血小板減少症候群															3	11	3	7	5	5	6	40
	計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	28	30	29	27	443
5	アメーバ赤痢		2	2	2	1	2	2	2	1		3	2	2	3		7	3	2	5	3	3	47
	ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3		3		1		2	1	1	58	58
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症																7	19	21	22	21	20	110
	急性弛緩性麻痺																				1	1	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	4		4	3	3		6		1	3			2				2	1	1	32
	ジアルジア症		1	2	1						1			1	1						1	1	8
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1							1							1		1	1	1	5
	急性脳炎								1	1	2	5	1	3	1		1	1	1	1		2	20
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	1	1			1	1	1	1	1	3		1		3	5	6	2	26	26
	後天性免疫不全症候群	2		2		2	4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1	75
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																1	5	3	4	7	3	23
	侵襲性肺炎球菌感染症															1	4	12	16	18	14	16	81
	水痘(入院例に限る)																2	1	1	1	3	7	7
	播種性クリプトコックス症																	1	3	5		9	9
	髄膜炎菌性髄膜炎									1												1	1
	破傷風		3	2	2	1		1	1	2	3	1	1	1	1		4	3	3	1		31	31
	梅毒	2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	11	12	23	19	18	194
	百日咳																				173	151	324
	麻疹										5											5	5
	風しん									1	1				4	9	1				3	19	19
	計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	63	72	94	268	220	1075
新型	新型インフルエンザ																					34	34
	計																					34	34
動物	鳥インフルエンザ														1							1	1
	計														1							1	1
	総計	61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	210	256	238	398	350	3535